

働きながら学ぶ

～ 生徒たちの心の言葉 ～

定時制作文集 第29号

発行日 2015. 9. 5



2015 柏樹祭

埼玉県立本庄高等学校定時制生徒会

定時制に入って

三年 男子

定時制に入った目的は働くために最後まで高校生活を送り卒業するために定時制に入りました。いい会社に入るには欠席を一度も取らないように気をつけています。一回や二回ほど欠席すると進路に響くと知り合いから聞いたことがあるので、欠席をすごく気にしています。もう一つは学力などの成績に気をつけています。学力もある程度取らないと会社側の方によく思われないと聞きます。だから定時制の学校をいい形で卒業したいと思います。

定時制に入って

四年 男子

定時制に入って3年がたちました。卒業できるように頑張りたいです。

今自分に足りないものは先生の話をちゃんと聞く、休まない、テストで点が取れるように頑張る、勉強をする、学校の授業の勉強だけではなく社会に役立つ勉強を頑張っていきたいです。一年間全日制よりおくれてるのでその分頑張れるようにしていきたいです。

定時制に入っていると思うことは全日制の人に比べて時間が取れて素晴らしい先生に会えてよかったです。

定時制に入って

四年 男子

定時制は夜は眠いし、それなのに眠れないでイライラするし、休むと赤点だし、ダルいし、面倒くさく感じますが、友人に出会ったり、いい経験もできました。

四年間は長く退屈でだらかったです。しかし、楽しくもありました。とても楽しかったです。夜ということで本当に眠かったですし、イライラすることもありました。体育のバスケットは、先生が大人の上手な人を呼ぶなんてこともありました。給食もいろいろ出てうまかったです。楽しかったです。定時制に入ってよかったです。

定時制に入って

二年 男子

定時入って2年目になり、1年間が早く感じた
2年になっての生活になれてきて、友達とも楽しく学校生活を送れている。

勉強は、2年になり前より難しくなり大変になってきたが、授業を休まずに受けて学び、先生の話やプリントを書いて勉強してテストに向けて頑張りたいと思う。

定時制では、自分のペースで生活できているので、3年生、4年生もこの調子で頑張っていきたい。

十年後の自分

私の10年後の自分は、結婚して、動物病院に勤めて充実した生活を送っていると思います。

その充実した生活を送る為に自分が今、しなければならぬ事は、高校卒業です。

二年 女子

働きながら学ぶ

私が定時に入って1年と少しが経ちました。

この1年という日々は私にとってとても充実した1年だったと思います。

なぜなら、バイトをしながら学校にも通うという事で以前の私なら途中で諦めていたり逃げていただろうという事から今ではちゃんと向き合いたいという気持ちになったからです。

そして、バイトという一つの社会に関わるという経験から自分自身の責任感なども持てるようになりました。

まだ、残り2年の中で自分がどれほど成長できるのか試してみたいと思います。

これから、もっと自分にできる事というのを、探していきたいです。

二年 女子

定時制に入って

四月八日の入学式から、三か月が過ぎようとしています。最初はとも楽しみで、興味津々、わくわくしていました。各教科それぞれ覚える事も増えてきて、授業中に覚えたつもりでも一月過ぎるとすっかり忘れてしまい、困っています。「こんな状況で四年間、大丈夫かな」と心配なこの頃ですが、前向きに、頑張っていこうと思います。

一年 女子

十年後の自分

十年後の自分へ。十年後の私は、何をしているのでしょうか。今より楽しい生活をしているのでしょうか。それとも、厳しい生活をしているのでしょうか。今から十年後の私は25歳、今と変わらずのんびりして、眠いとか言っているのか、今の私の性格なら、このまま変わらず生きていくのかもしれませんが。私は十年後の自分が気になります。自分の思っている生活をしているのか、世の中そんな甘くないのは知っています。自分の思っている生活になってたらいいなと思っています。

一年 女子

定時制に入って

一年 女子

私が定時制に入った理由は中学のときに学校を休みがちだったたり、勉強についていけなくて、定時制高校に入ったら、勉強をしつかりできるような頑張りたいなと思って定時制に入りました。中学のときはテストがいつも赤点で友達と遊んでばかりいて、親にも心配をかけてばかりだったので、高校に入ったら授業をまじめに受けて勉強に集中したいと思っていました。私は自分から人に話しかけるのがあまり上手い方ではないので、友達ができるか心配だったけど、クラスの子たちは明るい子たちが多くてとても楽しいです。私はまだ昼間はバイトをしていないのでこれからバイトを始めて、学校生活と仕事を両立できるように頑張りたいと思います。

定時制に入って

一年 男子

正直に言って、あまり良い物では無い。

毎日勉強する事は当然で、仕方の無い事だとしても、周囲の人間のさわがしい事この上ない。

授業中にスマホをいじり、好き勝手に話す。一応真面目に授業を受けている自分は、非常に居づらかった。

しかも授業の内容もあまり良い物では無く、そもそも先生からやる気が感じられなかったり、同じところをリピートしたり、大声で授業

を進めたり、ストレスがたまる。

結局、自分も大声の授業ではイヤホン、進まない授業はゲームを出して、あまり周囲の人間と変わらない気がします。

そんな中でも、楽しい事は一応あります。国語はそれなりには楽しいし、理科は心から楽しめている。と思う。

つまらない物をつまらない、と決めつけるのはあまり良い事とは思えないので、今もこうして全力で苦しみながらねり出して行きたいと思います。

物事をどうとらえるか、それを定時制の中で育てて行きたいです。

定時制に入って

一年 女子

私は、定時制に入って生活リズムが変わりいろいろと不安がありました。生活リズムが慣れてきて、学校生活にも慣れ、友達も増えて楽しく充実しています。またバイトを始め学校と両立出来ているので定時制を選んで良かったと思っています。このまま、バイトと学校が両立できるように頑張りたいです。

働きながら学ぶ

一年 女子

私が、定時制に入った理由は、昼間に働きたくて入りました。でも

仕事はあまりうまくできなくて言われた事もちゃんとなおせなくて、「私はもうむりだ。」と思いましたが。でも、担任の先生や親が「お前ならできる。」と応援してくれて勉強も、やらないうちからあきらめていました。テストも全然だめでした。すごくショックでした。でもだからこそがんばろうと思いました。働きながら勉強するのは、大変だけど応援してくれる人がいるのでがんばろうと思っています。

定時制に入って

一年 男子

中学校よりは楽しいと思ってます。中学校では、あまり学校へ行ってませんでした。理由は、中学校がつまらないと思ったからです。だから、高校は意外と楽しいです。理由は、面白い人がいたからです。

働きながら学ぶ

一年 女子

私は、四月から働き始めました。私は、働くという事がどういうこととか母から聞いた事があります。母は、「家を支えてお金を稼ぐ事。」と言っていました。又、仕事場は自分と馬の合わない人が絶対にいるから、その人の事が嫌いでも仕事をすぐ辞めてはいけないよ。」と言っていました。私は母の言葉を聞いて共感できる部分とできない部分

がありました。共感できないのは家を支えるという言葉です。私は家を支えるという言葉は家庭を支える事と一緒に思いました。私はまだ家庭をもつという事がどういう事かまだ分からないので共感できません。共感できる言葉は、仕事場は自分と馬の合わない人が絶対に居るとい言葉です。私の仕事場に確かに馬の合わない人がいるので仕事を辞めたいなと思いました。それは学校でも一緒でした。私と馬が合わないと思う人が居るので学校に行きたくないなと思う事があります。ですが学校も行かなければ留年、仕事も行かなければクビなので嫌な人が居ても頑張って行かなければと思いました。

定時制に入って

三年 男子

定時制に入って二回目の三年生・・・思う所は多々ありますが、絶賛後悔中です。去年の後半もつとマジメに学校にきていればと思いますが、所詮過去の事です。今年は気をつけて、と言うのはおかしいな。今年は必ず四年生になる。

元々、定時制に入った理由はかなり曖昧でした。即決決断だったと思います。高校受験に失敗して一年ニート生活をして、ゲームしていたある日、現在に飽きて新しいなにかをもとめていて、ふと学校に行こう。ただ、それだけでした。今考えてもあの時の自分が理解できません。

まあ、いろいろありましたが、四年生になることが最優先事項ですね。

余談ですがきっかけが〇〇〇のゲームだと口が裂けても言えませんが。

十年後の自分

三年 男子

僕は、十年後には、しっかりと働いてあたたかい家庭のある立派な大人になりたいです。

学校を卒業後は、できれば進学したいです。それは、進学をした方がいい仕事につけると信じているからです。それに進学した方がたくさんの人に出会えそうで自然と結婚もできそうだなと思いました。

しかし、進学するには、お金もかかりますしまず勉強ができなければなりません。そのために今の仕事をがんばりしっかりと勉強をして自分なりの立派な大人を目指してがんばりたいと思います。

働きながら学ぶ

三年 男子

自分は1年の時からアルバイトとして働き始め、もう少して2年目になるうとしています。やはり2年近くも同じ職場にいると職場の人ともかわりが多くなり、人づき合いなどの勉強にもなっています。また、今では午前だけだった勤務時間も1日勤務となり、より働きながら学校に通うことが大変になりました。でも、今ある自分の目標を

思えばがんばれると思います。

定時制に入ってからやはり全日に通っていた時の方がよかったと思うところは多いです。でも全日に行っていれば今のようにかせぎも多くないだろうし、車の免許もとれていなかったと思います。

今は、専門学校にいく夢と、1年後に買いたい車のためにがんばっていいこうと思います。

働きながら学ぶ

三年 女子

定時制に入学してからの3年間、私は様々な種類のアルバイトをした。自慢できることじゃないけど。だけど、いろいろな職場で出会った、たくさんの人たちは、私の財産である。

そして、バイトをする上で学んだことは、大金の大切さ、大金を稼ぐことの大変さ、人間関係の難しさなどだ。若いからといって、バカにされるのが嫌で、負けず嫌いな性格にもなれた。

働かないと生活できないという状況があるから、身分はバイトでもやっていることは仕事だと思い、責任感も身についた。バイトを転々とし、根性なしと言われ続けた私だけど、そんな私も2年前、とても素晴らしい職場にめぐり逢い、現在も元気に働いている。

世界の銘銃よ、さらば

三年 男子

銃にこって、40年。30才位るとき、イタリアに注文して、手に入れた銃。これにほれ込んで、財産をへらすほど射撃に夢中になり、人生を謳歌した。しかし足腰が弱くなり、体力の限界を感じ銃を手ばなす事になった。もっとすべきことが、あったと、今思う。でも自慢の銃を手にした時は何とも言えない快感を覚えた。学校に入り射撃の時をすごす事が少なくなり、思いきって、手放す事にした。妻に子供に迷惑をかけ、後悔しきりである。こんな人生は二度と出来ないだろうと思うと、むなしくなる。でも人の出来ない一度の人生を味わったのだから、こんな幸せなことはない。今後は学業に専念し、卒業にむけ努力して行きたい。私の一生の思い出から、銘銃は頭から放れないだろう。

ペラッティよ、ありがとう。

定時制に入って

三年 男子

僕は、中学生のときにいじめにあつて学校に行けなくなり不登校になったり、中学校の卒業式の時もみんなとはなれて卒業式をしました。高校に行く時も、中学校の同級生にあわないように秩父の皆野高校っていうところに行きました。

でも、皆野高校にいた時も中学校の時のことを思いだしてしまい、

皆野高校もつづかなくなってしまう、途中でやめてしまいました。でも、今は定時制が楽しいです。

友達ができたり、授業では体育と国語が一番楽しいです。

体育では、バスケが出来るし、国語には漢字があるので大好きです。この調子で3年から4年に進級できるように頑張りたいです。後は、もう少し友達を増やせるように頑張りたいです。

働きながら学ぶ

三年 男子

僕は、1年生の秋にベイシアの肉工場に入社して、アルバイトとして入りました。勉強と仕事の両立は辛かったでしたがすこしずつです。が仕事にも慣れていき勉強のほうも赤点を取らずにすみました。

2年生の春に同じ工場のパートになりました。

3年生になってからは授業もすこしずつ難しくなってきましたが気を抜かず卒業できるように頑張りたいです。

定時制に入って

三年 男子

僕は定時制に入るまで、定時制に通ってる人達っていうのは、頭が悪くて、ヤンキーみたいな人が一杯いるとか、とにかく最悪なイメージしかなかったです。

しかし、定時制に入ったら、全てとは言いい切れないですが、その最悪なイメージがほとんど吹き飛びました。確かに頭が悪い人はいますし、ヤンキーみたいな人も少しはいます。しかし、そういった人達でも一生懸命頑張っているところをいつも見えています。しかも、働きながらです。働いてきて疲れているのにも関わらず、学校に来て頑張って授業を受けて夜遅くに下校する。並大抵の根性や気合だけじゃ四年間というのは、とてもじゃないけど卒業できないと思います。そう思うと『働きながら学ぶ』っていうことは、すごいことなんだなと思いました。なので、これからは自信を持って高校生活を送りたいです。

十年後の自分

三年 男子

After I graduate of high school, I think I. m going to find a good work and going to save money and go to the place I wanna be and do crazy thing and have fun. Because our life is too short, and because of that I. m going to do what I want in my life. The END.

定時制に入って

二年 女子

私が十六歳の時は全日制の高校に行っていました。しかし、その年の一月に辞めて、今の本庄高校の定時制に入学しました。一年生の単

位がなかったのもまた一年からやり直しました。だから卒業のときは二十歳です。正直長くてだるいし、仕事したあと学校とか疲れててさぼりたくなるときもあります。だけど働いて給料もらって、バイクも乗れて、しかも四時間だし、校則ゆるいし・・・。全日制行ってたときより全然幸せだなあと考えます。

あとは、仕事は昼間なので大人と関わることが多いです。なので礼儀とか敬語とか前よりできるようになったし、自分でスケジュールを立てて管理することが多くなって、定時制にしてから自分が成長したと思います。

一度決めたことはやり通したいので、絶対卒業します。お母さんお父さんに感謝しています。

定時制に入って

二年 男子

本庄高校定時制の2年生になりました。自分は一年の頃はすぐに定時制に通うことをやめるだろうと思っていました。元々、親にとりあえず行ってみるといわれ仕方なく定時制に通いはじめたわけで、通い続ける意欲は全くありませんでした。当時の自分は家にひきこもり、ただ意味もなく、とりあえず生きているだけでした。しかし定時制に通いはじめてからは、楽しくはないけれど、不思議と生きている実感が大きくなりました。親からも前より明るくなったと言われ、自分が少し前向きになったことが実感しました。

自分はやはりなにか楽しくなくても、なにかやるべきことがなければ

ば生きていけないのだと思いました。定時制に入る前のなんの目的もなく生きていただけの自分はゆるやかに死んでいくだけでした。だから僕は定時制に2年目も通い続けているのだと思います。

十年後の自分

二年 男子
僕の十年後の目標は、家庭をもつて、就職して、責任のある大人になっている事です。

現在、僕は21才です。十年後には31才になっています。今は定時制なので、しっかりとした正社員などにはなれていませんが、今のアルバイト先の会社に雇ってもらえるように頑張っています。今は二年生なので、卒業はスムーズにいけばあと3年ですが、社会に出た時に役立つように、じっくり学校生活を送りたいです。

そして、就職して、はじめのほうはいろいろと苦労すると思います。が、同年代のまわりの人達に遅れている分、追いつけ追い越せって気持ちで働いていこうと思います。

そして十年後の理想の自分になりたいです。

定時制に入って

自分は、一回全日制の高校をやめてしまって、高校をどうしても卒
二年 男子

業して大学に行きたくて、がんばりたいと思い入学することにしました。入ってみて授業は、全日制と同じように5教科と体育やパソコンなどをやりとてもいい学校です。自分は、まだ1年生ですが、授業も、先生方がプリントなどを使いわかりやすく、丁寧に教えてくださいます。

総合学習の時間でも、いろいろな人がきたり、映画などを見たりしてとてもいいです。

これから先もまだまだ先がありいろいろな事あると思いますが、自分でこの高校に入って卒業したいと決めたので、自分なりに一生懸命に勉強して、高校卒業したということが親孝行になるように、学校は、休まず、課題なども寝ずに真剣に聞き、プリントも書くようにしたいです。

定時制に入って

二年 男子

僕は前に通っていた高校をやめて本庄高校の定時制に入りました。定時制に入って、同い年の人がいたり、自分よりもっと年上の人や柄のあまりよくない人など聞いて、家庭の事情で入ったと言っていた人もいたりしたのでいろいろな人がいるんだなと思いました。

定時制では、働いていることを条件に入りました。働きながら学ぶことは今までやってきていなかったことなので最初は慣れるまで大変でした。

定時制に入って、いろいろな事情の人を見たり、今まで経験したこ

とのなかった働きながら学校に通い勉強するなどといったことをしてきて、十年後の自分の姿が徐々に見えてきた気がしました。僕は卒業ができたらずぐに就職して、働きたいと思っていたので、十年後はしつかり稼いで仕事ができるひとになりたいと思いました。

働きながら学ぶ

私が働きながら学校に通って一年半経ちました。

最初の頃は、今までとは違う生活のリズムに疲れたりしていました。今は慣れてどちらとも両立できるようになりました。

今はこれからどうするかを考えながら頑張っていると思っています。

二年 女子

定時制に入って

自分は最初全日制の高校に入学したが、学校に合わなくて定時制に転入しました。

二年 男子

初めは全日制みたいに厳しい所だと思ってとても緊張していました。が入ってみると先生方は良い人が多く授業でも分からない事があつたらしく教えてくれました。クラスの人も皆良い人ばかりです。んなりなじめたと思っています。今、思い返してみても転入して良か

ったと思いました。

定時制に入って

定時制に入ってからまだ自分の目標が決まっていなくて何がしたいのか将来どうなりたいか分かりません。

なので、今の自分に出来る事やるべき事を探して何か一つでも目標たてて計画的に過ごしたいと思っています。

二年 男子

十年後の自分

私は一度公立の高校に行っていたけど、高校生活を楽しみ過ぎて一年で高校生活を終えてしまつてから今は定時制に行つて公立の時は学校のお金などすべてだして貰っていたけど、自分の生活のせいで高校を辞めてしまったので自分の仕事をして学校のお金も出している。ので10年後の自分もしっかり自立していて、いい人に出会えて、あの時定時制に行つて良かったと思えるように今は、勉強、仕事、生活リズムをしつかりしていき、10年後の自分に後悔と言う言葉が出ないように今からしつかりとやる時はやってしつかりけじめを氣をつけて生活して行きたいです。

10年後の自分は、子供に恵まれてしつかりした仕事について生活

二年 女子

に住のない生活をしていて、後悔もなく楽しく生活しているといいと思うし10年後もしつかりした、生活を送って行きたいです。

働きながら学ぶ

一年 男子

働きながら仕事をするということが、いかに困難なことだったのかと痛感する日々を送っています。ですがそれと同時に楽しいこともたくさんあります。まだ自分達はこの本庄高等学校に入学させていただいてまだ2ヶ月ほどですのでわからないことがたくさんあります。また楽しいことや苦しいことを人生の貴重な一部としてこれからの学校生活を過ごしていきたいと思っています。

定時制に入って

一年 女子

何十年ぶりに“教室”という環境に入って、ドキドキ、ハラハラ、の毎日を送っています。目の前に先生が居て、丁寧に教えてもらうことに、感謝、感謝、です。入学以来、今日まで、何と無く忙しく、気が付けば入学前から気にしていた中間テストは、あつと言う間に過ぎ去り、もうすぐ期末テスト、各科目も覚える事が、山ほど有って、頭の中に詰め込めない程です。正直、ついていけるか心配な面も有りますが、自分で決めた事ですからやり切るしかないと思っています。こ

れからも、この緊張感を抱きつつも、先ずは、健康に気をつけて、頑張ります。

定時制に入って

一年 男子

私は定時制に入るまでは身体の問題で特別支援学校を進路に選んでいましたが定時制を知って、身体にとっても難しい問題があっても高卒の学歴が欲しくて、とても難しいと知っていましたが定時制に挑戦してみました。

入学してからは、高校生活はとても難しく無理かと思っていましたが意外と身体の問題と学校生活は両立は思った以上に簡単でした。

私は定時制を選んで正解だったと思います。今、私はとても楽しい高校生活を送っています。

働きながら学ぶ

一年 男子

僕は、農家をやっているのですが、農業をなめてかかったら本当につらいことがまわって働きのながら学校に行くって言うのはできないかなと思っていましたが、なれてしまふといがいとできるものだと思いました。